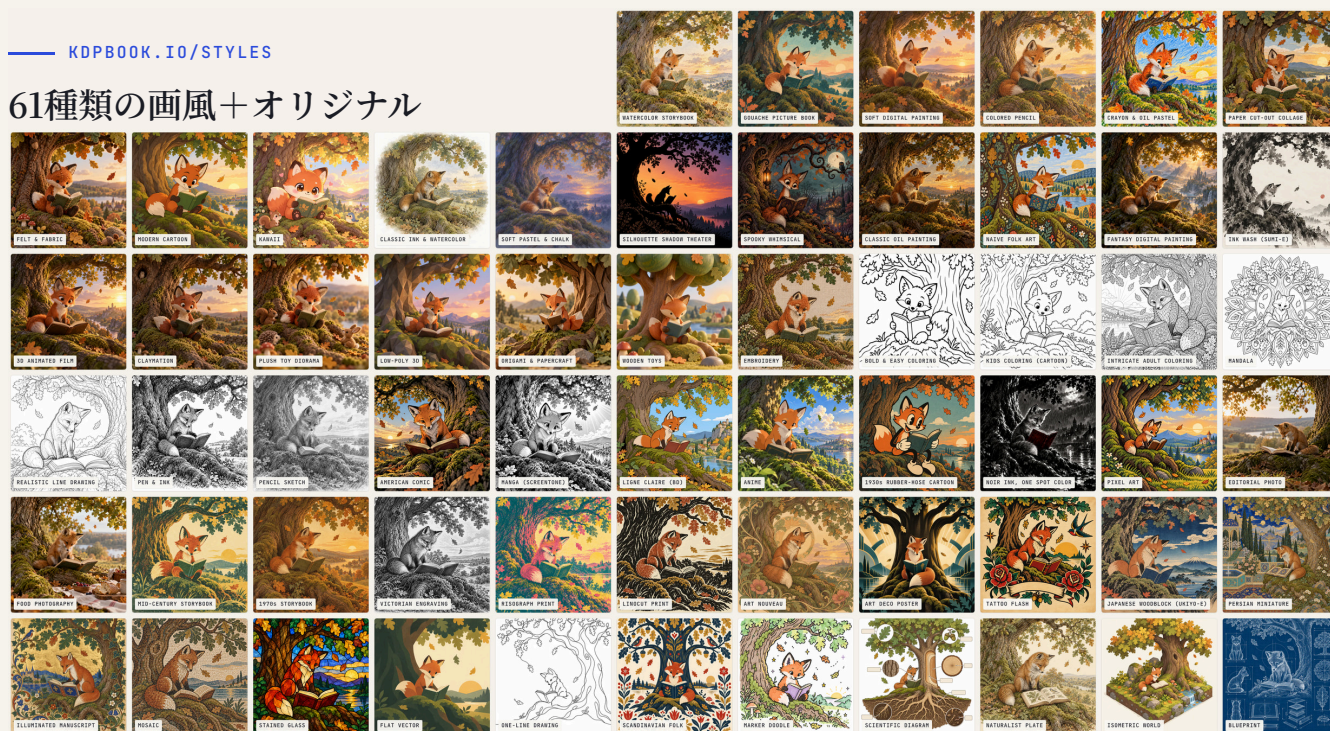


AI が書き、コードが測る。チャットから Amazon KDP 入稿用の本をつくる「kdpbook.io」

文章とイラストは AI、Amazon KDP の印刷ルールはコードが担当。登録情報シートには、実際に生成した内容をもとに AI 生成コンテンツの申告回答があらかじめ入力されます。「出版」ボタンを押すのは、あくまで著者自身です。

— KDPBOOK.IO/STYLES

61種類の画風＋オリジナル



— 水彩や切り絵コラージュから、マンガ、浮世絵風の木版画まで、10系統61種類。言葉での説明や最大3枚の画像で、独自のスタイルも指定できます。

【パリ発 2026年11月3日】 THE VIBECODING AGENCY（本社：フランス・パリ）が開発・運営する AI ブックススタジオ「kdpbook.io」は、本の執筆とイラストを AI に任せる一方、Amazon のセルフパブリッシングサービスが定める厳密な印刷ルールについては、裁ち落としから背幅まで、AI ではなくコードで処理します。著者はチャットで絵本の構想を伝え、Amazon KDP（Kindle ダイレクト・パブリッシング）が求めるファイルをダウンロードしたうえで、「出版」ボタンは自らクリックします。

2026年9月26日のサービス開始以来、同スタジオは、コミック・マンガ向けのコマ割りと吹き出し、新たな21種類のイラストスタイル（計61種類）、そして Chrome・Edge 用の拡張機能「kdpbook Publisher」を追加してきました。有料プランでは、この kdpbook Publisher が著者の KDP の下書きを

入力・保存しますが、出版は一切行いません。創業者のアルセヌ・ユオ（Arsène Huot）は、この本づくりを「vibe publishing（バイブパブリッシング）」と呼んでいます。作りたいものを言葉で説明するとアプリができあがる「バイブコーディング（vibe coding）」のツールにちなんだ呼び名です。

— 01

KDP 入稿用の本づくりは、なぜ難しいのか

KDP が求めるのは正確な数値です。判型、ページの端まで絵柄を入れる場合に三方へ0.125インチ（3.2mm）ずつ加える「裁ち落とし」、ページ数に応じて広がるノド側の余白、そしてページ数と用紙によって背幅が変わる表紙（表1・背・表4）などがその例です。Kindle 版には別のファイルが必要で、本

の登録時には、文章・画像・翻訳を AI で生成したかどうかとも問われます。数値をひとつ誤るだけで、KDP から本が差し戻されることもあります。

02

制作の流れ

01 著者はチャットで本の内容を伝えるか原稿を取り込み、生成を始める前にクレジットの見積もりを確認します。

02 スタジオが本文を執筆し（36種類中20種類では、著者自身の原稿をそのまま組版することも可能）、主要キャラクターの設定画を用意したうえで、挿絵と表紙を描きます。

03 著者は手動で編集するか（無料）、編集アシスタント（Book assistant）にふだんの言葉で修正を頼みます。

04 著者はファイルを KDP にアップロードするか、有料プランであれば kdpbook Publisher（Chrome・Edge 用）に KDP の下書きの入力と保存を任せ、内容を確認してから「出版」をクリックします。

03

スタジオの主な機能

01

ページより先にキャラクターを描く

登場人物リストの上位にいる主要キャラクターには、本の画風で設定画（正面・斜め45度・アクションポーズ）を描きます。挿絵と表紙は、そこに登場するキャラクターの設定画をもとに描き、顔立ちや服装がぶれないようにしています。

02

編集アシスタント

エディター内のチャットで、本文、フォント、レイアウト、ページ、表紙、登録情報を変更できます。費用は1メッセージあたり約40クレジットで、挿絵の描き直しや AI によるリライトは別料金です。KDP から届く既知の却下メッセージ26種類の意味を説明し、対応できるものは修正します。

03

ページエディターと描き直し

ページは KDP で印刷されるとおりに表示され、フォントは112種類から選べるほか、著者自身のフォントも使えます。どの挿絵も、直したい点をメモで伝えて描き直せます。費用は最初に描いたときと同じクレジット数です。

04

KDP ルールをコードで適用し、さらに検証

判型、余白、裁ち落とし、背幅、ページ数の制限、バーコード領域は、AI ではなくコードが適用します。KDP チェックは編集に加え、書き出したファイルに対してもあらためて実行され、ワンクリックで修正できます。

05

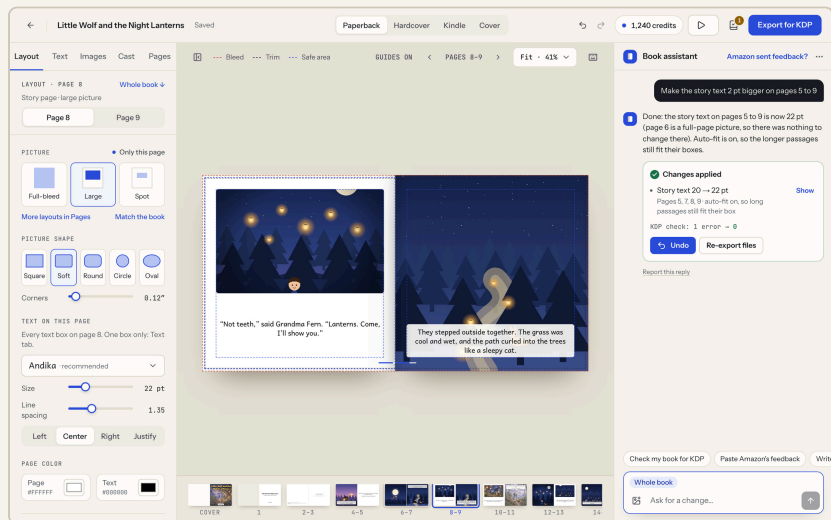
KDP が求めるファイル式

印刷用の本文 PDF、表紙 PDF（表4・背・表1を1ファイルに収録）、Kindle 版のある本には Kindle 用 EPUB、そしてキーワード7つ、カテゴリー、生成内容をもとに事前入力された AI 生成コンテンツの申告回答を含む登録情報シートを書き出します。

06

KDP の下書きまで入力、出版はしない

有料プランでは、kdpbook Publisher がパソコン上で、著者自身が KDP にサインインしているタブの中で動作し、下書きを保存した時点で止まります。



編集アシスタントに言葉で頼む

「AI は魅力的な絵本を書けても、裁ち落としを8分の1インチ（約3mm）誤ることがあります。だから執筆と作画は AI が担い、寸法を測るのはごく普通のプログラムです。私たちの拡張機能は KDP の下書きを入力したところで止まります。『出版』ボタンは、著者が押すものです。」

アルセーヌ・ユオ（Arsène Huot）

KDPBOOK.IO 創業者

提供形態と料金

スタジオはブラウザ上で動作し、<https://kdpbook.io> から利用できます。新規登録した著者には2,000クレジットを1回限り無料で付与し、クレジットカードの登録は不要です。初期設定のまま32ページの絵本をつくる場合の見積もりは1,614クレジットで、Starter プランの単価で約16米ドルに相当します。無料プランで書き出したファイルには「kdpbook.io preview」の透かしが入り、販売には使用できません。また、無料プランで完成させた本はコミュニティライブラリーで公開されます。有料プランでは、透かしのないファイルを商用ライセンス付きで書き出せます。料金は Starter が月額25米ドル、Author が月額49米ドル、Studio が月額99米ドルです（いずれも税別）。

報道関係者向け参考情報

ウェブサイト：<https://kdpbook.io> プレスキット（10言語のプレスリリース、画像、動画、ロゴ）：<https://kdpbook.io/press>

サービス開始：2026年9月26日（フランス・パリ）

創業者：アルセーヌ・ユオ（Arsène Huot）。運営会社：THE VIBECODING AGENCY（SARL、パリ）

本の種類とイラストスタイル：8カテゴリー36種類（絵本や塗り絵から、小説、実用書・ガイド、ジャーナル、コミックまで）。イラストスタイルは10系統61種類で、言葉による説明や最大3枚の参考画像からオリジナルのスタイルも指定可能

原稿の取り込み：Word、PDF、Markdown、プレーンテキスト（最大4MB、EPUBは非対応）。36種類中20種類では原文どおりに印刷。残る16種類（塗り絵、アクティビティ本、パズル本、ジャーナルなど）では制作の指示書として使用

kdpbook.io について

パリを拠点とする kdpbook.io は、Amazon KDP（Kindle ダイレクト・パブリッシング）向けの AI ブックスタジオです。著者がチャットで本の内容を伝えるか原稿を取り込むと、kdpbook が本文を執筆（または著者の原稿を組版）してイラストを描き、本文 PDF と表紙 PDF（表1・背・表4）、登録情報シート、さらに Kindle 版のある本では Kindle 電子書籍を書き出します。本の種類は36種類、イラストスタイルは61種類で、KDP で出版できる34言語に対応しています。2026年9月に創業者のアルセーヌ・ユオ（Arsène Huot）が立ち上げ、THE VIBECODING AGENCY が運営しています。Amazon とは提携関係にありません。新規登録した著者には2,000クレジットを1回限り無料で付与します。Kindle Direct Publishing および KDP は Amazon.com, Inc. の商標です。

AI 生成コンテンツの申告と注意事項

Amazon KDP は、AI で生成した文章・画像・翻訳を申告するよう出版者に求めています。登録情報シートには、スタジオが実際に生成した内容をもとに、この申告回答があらかじめ入力されます（著者が自分で書いて取り込んだ原稿は、AI 生成コンテンツには含まれません）。最終的な回答の責任は著者にあります。人物の写真をもとにキャラクターをつくる場合、著者は事前に本人の許可を得ていることを確認する必要があります。KDP はすべての本を審査します。kdpbook.io は KDP による承認を保証するものではなく、Amazon とは提携関係にありません。

言語：KDP が出版に対応する34言語。1冊につき1言語（言語によって KDP は紙の本のみ、または電子書籍のみに対応）。操作画面は英語

形式：ペーパーバック（KDP 標準判型16種）、ハードカバー（判型5種）、Kindle 電子書籍（リフロー型または固定レイアウト）。塗り絵、パズル本、アクティビティ本、ワークブック、ジャーナル、ノート、コマ割りのコミックは紙の本のみ

KDP ルール：判型、余白、裁ち落とし、背幅、ページ数の制限、バーコード領域を、2026年9月26日に KDP ヘルプと照合したルールブックに基づきコードで適用

サンプル作品：kdpbook チームが制作。32ページの水彩絵本『Little Wolf and the Friendly Dark』などを、<https://kdpbook.io/u/studio> で1ページずつ閲覧可能

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

アルセーヌ・ユオ（Arsène Huot）
kdpbook.io 創業者
contact@thevibecodingagency.fr
プレスキット：
<https://kdpbook.io/press>

以上